



「ファミリーホール縁」有限会社大原葬祭(左)、「お別れ会」昭和興業株式会社(右)(関連記事はp20~)

●特別企画●

会員制度は受注先開拓の 決め手になるか?(前編)

葬儀紹介ルートが経営コストを圧迫、直販ルートによる会員施行率アップを目指す
自社会員増で施行率アップを目指す各社の取り組み

●仏壇特集●

次は「祈りのボーダレス化」がやってくる データ、アイデア、経験に学び、対応せよ
今月の全国仏壇仏具売上データ&ランキング!、「フローラルメモリ」

●石材特集●

墓をめぐる需要喚起戦略

日野こもれび納骨堂、株式会社良心石材

葬儀関連

**相続診断協会
全国 70 カ所の郵便局で
「笑顔相続ノート」販売開始**


「相続診断士」の資格を認定している一般社団法人 相続診断協会（東京都中央区、代表理事：金井恵美子／小川 実）は、7月3日から日本郵便の全国の70店舗の店頭で同協会オリジナルのエンディングノート「笑顔相続ノート」（価格：税込み972円）の販売を開始した。

従来の販売方法は、相続診断士から直接購入するか、インターネットでの販売だったが、より多くの人に広げるため、地域と密接な関係にある郵便局で、初めて一般販売をスタートすることになった。

同協会では遺産分割を巡って親族が争いを起こす「争族」を防ぐのにエンディングノートを推奨しているが、実際に書いている人はまだ12%に満たない程度（2015年相続診断から学ぶシンポジウム来場者アンケート・同協会調べ）であることを発表。より多くの方がエンディングノートを手に取り、家族で話し合い、書くことが必要と説いており、今回の郵便局における一般販売によって、少しでも意識する人が増えてくれれば、と期待を寄せている。

当初は東京・日本橋郵便局をはじめ、物販ができる広いスペースがある大型の70店舗で販売するが、将